

# 入札公告

(説明書)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年11月20日

社会福祉法人<sup>恩賜</sup>財団<sup>財団</sup>済生会西条病院  
院長 石井 博

## 1. 入札概要

- (1) 件名  
低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌装置 一式
- (2) 内容  
別紙「仕様書」による
- (3) 納入場所  
済生会西条病院
- (4) 納入期日  
令和7年3月末日

## 2. 参加する者に必要な事項

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加資格確認申請日から入札実施日までの間、愛媛県知事が行う入札参加資格停止の期間中でない者であること。
- (3) 法人の支部長若しくは支部長の親族（6親等以内の血族、配偶者又は3親等以内の姻族）が役員に就いている業者など、法人の支部長が特別の利害関係を有する業者でないこと。
- (4) 本件の仕様に適合する物品であることを確認できる者であること。
- (5) 本件を納入期日までに納品することが可能な者（確約書要）
- (6) 200床以上の医療機関において業務委託実績を有すること。
- (7) 同一入札に親会社・子会社（会社法第2条第3号及び第4号に規定）の参加があった場合には入札を制限する。

## 3. 本件に関する事項等

- (1) 説明書等の配付場所及び問い合わせ先  
済生会西条病院 事務長 矢野 泰利 又は 用度課（0897-55-5436）鷹取  
愛媛県西条市朔日市269-1  
電話番号 0897-55-5100 FAX番号 0897-55-6766

(2) 説明書及び仕様書の配付

ア 配付期日

令和6年11月20日(水)～令和6年11月28日(木)

イ 配付場所

(1)に同じ。

(3) 入札実施日

ア 日時

令和6年12月2日(月) 午前10時～

イ 場所

済生会西条病院 2階講堂

4. その他の必要事項

(1) 本件において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 保証金

保証金は免除する。

(3) 参加者に要求される事項

本件に参加を希望する者は、事前に参加資格確認申請書を提出すること。

なお、当該申請書の内容に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

・提出書類

【11月28日(木)までに提出する書類】

参加資格確認申請書

登記簿謄本(写し)もしくは、官公庁入札参加証明書(写し)

直近年度分決算書(書式自由)

受託業務実績一覧

資本関係・人的関係書

【12月2日(月)当日持参する書類】

委任状(代理人の場合のみ)

入札書(3ヶ所に割印・糊つけ封印した入札書用封筒に入れたもの)

入札書・封筒の予備(2回目以降分)

名刺

・提出先 3-(1)と同様

(4) 入札の無効

2に掲げる資格を有しない者が参加した場合

参加者に求められる義務を履行しなかった者が参加した場合

説明書に違反した場合

(5) 契約書作成の要否

要 契約に至った場合には速やかに契約書を作成すること。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で、最低価格を提示した者を落札者とする。

予定価格の範囲内の価格での入札がないときは、再度の入札を行う。(再度入札は最低価格を下回る金額を提示のこと。最低価格を下回る入札ができない場合は辞退となる。) 入札回数は3回を限度とし、予定価格の範囲以内にて同額の提示があった場合にはくじ引きにて決定する。落札しない場合においては、最低価格提示者との見積もり協議に移行する。

(7) お願い

入札時、状況写真をとらせていただきます。目的を保管用としており目的以外に使用いたしませんのでご了承ください。

【調達物品の備えるべき技術的要件】

(性能及び機能に関する要件)	
1	低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌装置（LTSF滅菌器）は、本体と棚板で構成され、以下の要件を満たすこと。
1-1	低温蒸気ホルムアルデヒド滅菌装置については、以下の要件を満たすこと。
1-1-1	低温蒸気ホルムアルデヒドの欧州規格であるEN14180：2014に適合した装置であること。
1-1-2	滅菌方式は2%ホルムアルデヒド水溶液を気化した蒸気ホルムアルデヒドによる滅菌方式であること。
1-1-3	本体が外寸は幅900mm高さ1865mm奥行き1120mm以下であること。
1-1-4	本体のチャンバーの有効内寸は幅330mm高さ360mm奥行き970mm以上であること。
1-1-5	滅菌に使用する低温蒸気は、本体内蔵の専用RO水製造器にて製造されたRO水を使用したクリーン蒸気であること。
1-1-6	滅菌に使用したホルムアルデヒドの脱離工程は、アンモニア等の薬剤を用いず、RO水によるクリーン蒸気の注入を繰り返し行い、滅菌槽内と滅菌物に付着したホルムアルデヒドを除去する蒸気パルス方式であること。
1-1-7	滅菌用ホルムアルデヒド水溶液カートリッジは、誤って使用期限切れのカートリッジをセットした場合は警報を出す構造であること。
1-1-8	操作パネルはカラー液晶パネルを使用し、表示内容は数字・アルファベット・日本語表示であること。
1-1-9	標準的に使用するプログラムの滅菌温度は60℃設定であり、運転時間はスタートから完了までを150分以内に終了できること。
1-1-10	内蔵されるプログラムは滅菌用プログラム・60℃プログラム・75℃プログラム、真空リークテストプログラムも含めて3個以上あること。
1-1-11	運転データをUSBにて出力できる機能が内蔵されていること。
1-1-12	棚板は2枚内蔵され、格段の棚板はチャンバーから約半分程度手前に引き出した状態で止まり、滅菌物を積載できる構造であること。
1-1-13	棚板は簡単に取り外しが可能で、材質はステンレス製であること。
1-1-14	滅菌物積載用の標準バスケットを2個付属していること。